

学校法人 東京YMCA学院

しのめYMCAこども園



【住所】江東区東雲 1-9-46

【電話番号】03-5547-5388

【開設年月日】平成 23 年4月

【運営法人】学校法人東京YMCA 学院

【定員】

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
6名	12名	12名	20名	20名	20名	90名

【受け入れ開始月齢等】0歳～

【延長保育受け入れ開始月齢】1歳～

【開所時間】7:15 ～ 18:15

【延長保育時間】18:15 ～ 20:15

【延長保育時の補食、夕食の提供(料金体系)】

〔補食〕有(月額延長保育料に含む)・〔夕食〕無

【実施している子育て支援事業】

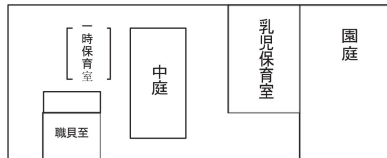
緊急一時保育、非定型一時保育、子育て悩み相談室

【スポット延長保育料金】

300円/15分

【園の平面図】

1F



2F



【1日のスケジュール】

時間	0歳児	1・2歳児	3・4・5歳児
7:15	順次登園	順次登園	長時間保育園児順次登園
9:15	お祈り・遊び 授乳・午前寝 離乳食	お祈り・遊び	短時間保育園児登園 遊び・活動
10:30			
11:10		昼ごはん(給食)	
11:30			昼ごはん(給食)
12:00	昼寝	昼寝	
13:30			片づけ・帰りの会
14:15			短時間保育園児降園 Yわいクラス
15:00	検温・授乳・離乳食 遊び	おやっ・遊び	(長時間保育園児) 午睡・休息
15:30			おやっ・遊び
18:15	順次降園 保育終了	順次降園	順次降園
20:15		補食 保育終了	補食 保育終了

【年間行事予定】

月	行事	月	行事
4月	入園式 親子遠足	10月	運動会
5月	花の日礼拝・訪問 歯科検診	11月	いもほり遠足 収穫感謝礼拝
6月	保育参観・ 個人面談	12月	クリスマス礼拝
7月		1月	もちつき
8月		2月	豆まき会 親子礼拝・個人面談
9月	しのめ祭り	3月	卒園式

◎ 保育理念

「主体的に生きる ～遊びを中心とした保育～」

キリスト教精神に基づき、神様からいただいた一人ひとりの子どもの生命を大切に、家庭や地域社会との連携を図り、子どもが愛されている喜びを自ら感じ、主体的に生きていく力をつける保育を目指します。

◎ 特色ある保育（実費徴収の対象としていないものに限る）

「互いに愛し合いなさい」ヨハネによる福音書15章12節

- 互いに愛し合うために、子ども一人ひとりが神様に愛されていることに気づきます。本当の自分を表現して、将来を自分自身で選びとれる力を養います。
 - 互いに愛し合うために、お互いの個性や多様性を認め、自主性、創造性を発揮して、共に生きていくことの大切さを学びます。
 - 自然の恵みに感謝し、自然と共に生きる健康な心身と豊かな感性を育みます。
- このような方針に基づいて地域や保護者の方々との連携を図り、共に子どもたちの成長に携わっていきたくと願っています。

◎ 園の雰囲気、特長

私たちの園は、子どもたちをお預かりするだけではなく、こども園として「保護者」「地域」「園」の3者が協力しあって、子どもたちを育てていくことを願っています。年少からは幼稚園のみ（14時15分まで）のお子さんと一緒に過ごします。

① 保護者との連携

誕生会や親子遠足、親子礼拝、秋祭りなど保護者が関わる行事が多いのも特徴のひとつです。子どもたちが大好きな園で楽しく過ごす保護者の姿や笑顔は、子どもたちに大きな喜びと安心感を与えます。また保護者会が組織されており、様々な行事やイベントに協力しています。

② 地域社会との連携

東京YMCAが実施している様々な支援事業を通して、「仕える気持ち」を育てます。障がい児を支援するチャリティーランや被災地支援などの献金活動を行っています。また、園の上階にある江東区の児童・高齢者総合施設「グランチャ東雲」と様々な形で協力・連携しています。利用者である高齢者との「ふれあいデー」では絵本の読み聞かせなど、世代を超えた交流を図っています。秋祭りや体操の時間に行うプールレッスン（年少～）、避難訓練などお互いに協力をして取り組んでいます。

③ 園での取り組み

職員と保護者が気軽に話す姿、職員と保護者が共に汗を流す姿、子どもが元気に走って登園する姿を職員共通のイメージとしています。定期的に保育研修会や全体職員会を実施し、安全で質の高い保育が提供できるよう日々研鑽をしています。

◎ よく使う公園・散歩コース

東雲水辺公園やその近くを散歩しています。

◎ アピールポイント

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://tokyo.ymca.or.jp/childcare/shinonome/>

